

## SDGs達成に向けた具体的な取組（要件2）

カテゴリ	非該当	チェック項目	取組レベル	具体的な取組 (県などの取得認証があれば、併せて記載してください。)	主なSDGs（17ゴールと169ターゲット）関連項目																
					1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
																					
人権・労働		【差別の禁止】 ・性別、年齢、障がい、国籍、出身などによる差別を防ぐ教育体制や相談体制を整備し、差別がないことを確認している	基本	・キックスタート「ハラスメント」を打ち出し、「あらゆる国・宗教・民族を通じていかなる偏見・差別・人権侵害・不正を行わず、公平性・透明性・一貫性のポリシーの下、お互いのタレント（個性）を尊重、信頼し、業務を遂行する」という基本理念を定めた。					5.1 5.2 5.5			8.5 8.7 8.8	10.2 10.3					16.1 16.2 16.7			
		【ハラスメント禁止】 ・セクハラ、マタハラ、パワハラ等のハラスメントを防ぐ、ルール・教育・相談体制を整備している	基本	・ハラスメントを禁止する旨を就業規則に明記している。 ・管理職への研修実施、社内・社外に窓口を設置している。					5.1 5.2 5.5			8.5 8.8						16.1			
		【労働時間】 ・過度な長時間労働の防止に取り組んでいる	基本	・労働基準法等の改定内容を社員に通知したり安全衛生委員会を通じて周知徹底を図っている。									8.5 8.8								
		【外国人労働者】 ・外国人労働者に対する差別、人権侵害がないことを確認している	基本	・外国人実習生への適切な処遇や労働環境の整備、日本語習得や生活面のサポート等を行っている。				4.4					8.7 8.8	10.2 10.3							
		【労働安全衛生】 ・作業中の事故等を防ぐため、安全で衛生的な労働環境の整備に取り組んでいる	基本	・安全衛生委員会の実施(毎月)を通じて労働安全衛生の活動に取り組んでいる。						3			8								
		【メンタルヘルス】 ・労働者のメンタルヘルスを良好に維持できるように対策に取り組んでいる	基本	・ストレスチェックの実施している(毎年) ・産業医や常勤看護師による相談窓口の開設して相談にのっている。							3										
		【ダイバーシティ経営】 ・多様な人材(女性、外国人、障がい者、高齢者等)が、十分に活躍できる環境の整備に取り組んでいる	基本	・人事制度の改定によるシニア人材の働き方を来年度以降実施。					5.1 5.5				8.5	10.2 10.3							
		【人材育成】 ・適切な能力開発、教育訓練の機会を従業員に提供している	基本	・階層別教育プログラムや資格取得、職場内教育(OJT)を実施している。				4	5.5				8	9							
		【公正な待遇】 ・雇用形態に関わらず、同一労働同一賃金等の原則に沿って対応している	基本	・通勤手当については雇用形態にかかわらず同一基準で支給					5.5				8.5	10.2 10.3							
		【健康経営】 ・従業員への健康投資による生産性の向上等に取り組んでいる	チャレンジ	・けんぽ協会による健康講和の実施している(4回/年) ・保健師による健康相談面談の実施している ・インフルエンザ予防接種を社内で実施している(補助金支給)							3			8							
環境		【廃棄物】 ・廃棄物の管理を適切に行い、適切な処理に取り組んでいる	基本	・廃棄物の種類、量など現状の把握と管理している。										11.6	12.4		14.1				
		【エネルギー・温室効果ガスの現状把握】 ・自社のエネルギー使用量、温室効果ガス排出量を把握している	基本	・使用量・排出量を把握し具体的な削減目標を決め進捗を管理している。									7.3			13					
		【省エネ・温暖化対策の計画・取組】 ・自社の温室効果ガスの排出量を把握し、排出の抑制に取り組んでいる	基本	・生産設備、暖房機、ボイラーの燃料転換などでCO2の削減に取り組んでいる。									7.2 7.3			12.4	13.3				
		【有害化学物質】 ・法令等で規制されている有害化学物質を把握し、使用量の抑制及び適切な使用に取り組んでいる	基本	・各国法令で規制されている有害化学物質を把握し削減のための計画を策定している。						3.9			6.3			11.6	12.4				
		【生物多様性】 ・自社活動が生物多様性や生態系に悪影響を及ぼさないよう配慮している	基本	・茅野市環境課が主催する「市民の森育林祭」の植樹活動に参加									6.6						15		
		【3Rの推進】 ・リデュース、リユース、リサイクルに取り組んでいる	基本	・工場の資源利用の削減、再利用を推進 ・工場資材の分別による再利用・循環する仕組みをつくり実施している。												12.5		14.1			
		【水の管理】 ・水資源の利用状況を適切に管理し、利用効率の改善に取り組んでいる	チャレンジ	・工業用水は地下水も利用し溶解炉の冷却や洗浄工程などで多く使われる。地下水の循環システムにより再利用をしている									6.4 6.6								

カテゴリ	非該当	チェック項目	取組レベル	具体的な取組 (県などの取得認証があれば、併せて記載してください。)	主なSDGs (17ゴールと169ターゲット) 関連項目																			
					1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17			
18		【環境マネジメントシステム】 ・ISO14001、エコアクション21または同等の環境マネジメント規格を取得している	チャレンジ	・ISO14001を取得している。			3.9			6	7					12	13.3	14	15					
19		【環境情報開示】 ・環境の取り組みに関する情報を正しく開示している	チャレンジ	・Webでグループとして環境報告ダイジェストを公開している。												12.6								
20		【再生可能エネルギーの利用】 ・再生可能エネルギーの利用に取り組んでいる	チャレンジ	・自然エネルギーを利用できる項目を検討する。							7.2						13							
21		【天然資源の持続的利用】 ・天然資源の持続的利用に配慮した調達に取り組んでいる	チャレンジ	・工業用地下水の再利用で資源の有効活用をしている。												12.2	13	14	15					
22	公正な 事業 慣行	【汚職・贈収賄防止】 ・汚職・贈収賄を禁止する方針を掲げ、社員に周知している	基本	・コンプライアンスガイドブックを全社員に配布して周知している																		16	16.5	
23		【公正な競争】 ・不正競争行為に関与しない方針を掲げ、社員に周知している	基本	・コンプライアンスガイドブックを全社員に配布して周知している。また、社内での教育も実施している。																			16	
24		【知的財産保護】 ・知的財産の保護に取り組んでいる	基本	・コンプライアンスガイドブックを全社員に配布して周知している。 ・親会社の知財部門の支援や支持を受けて取り組んでいる。									8.2	9										
25		【個人情報保護】 ・個人情報を適切に管理している	基本	・個人情報保護規程で個人情報の取り組んでいる。																			16	
26		【紛争鉱物】 ・紛争鉱物を取り扱っていないことを確認している	チャレンジ	【予定】トレーサビリティを徹底し可視化していく																			16	
27		【サプライチェーン管理】 ・サプライヤー、事業パートナー等と、人権侵害の防止、生物多様性や生態系への悪影響の防止、倫理面での適切な対応（ハラスメント・汚職・贈収賄防止）について認識を共有し、共に取り組んでいる	チャレンジ	【予定】トレーサビリティを徹底し可視化していく					5				8		10		12	13	14	15	16	17		
28		【製品・サービスの安全性】 ・製品・サービスの安全性を確保するための仕組みを構築している	基本	・品質保証部で全社品質会議を設置して、品質に関する情報やニーズを共有し、より良い商品サービスの提供のために取り組んでいる。				3.9									12.4							
29	【品質保証】 ・品質のよいモノやサービスを提供するための仕組みを構築している	基本	・「顧客満足度向上」を共通の品質目標に掲げ品質保証部を設置している。全社品質会議を設置している。										9											
30	【環境配慮】 ・環境に配慮した製品の開発・設計に取り組んでいる	チャレンジ	・環境を経営の重要な視点として意識し、環境行動指針を策定して環境に配慮した商品とサービスの開発に取り組んでいる。							6						12	13	14	15					
31	【社会課題解決】 ・社会課題を解決する製品・サービスの開発・展開に取り組んでいる	チャレンジ	環境対応型商品で社会に貢献する製品とサービスの提供を行っている。		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17			

	非該当	チェック項目	取組レベル	具体的な取組 (県などの取得認証があれば、併せて記載してください。)	主なSDGs (17ゴールと169ターゲット) 関連項目																							
					1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17							
32	地域貢献・社会貢献	【地域への配慮】 ・自社事業が地域に与える影響を把握し適切に対応している	基本	・地域協定に基づき地域、行政と立会にて環境測定を実施、また独自に環境測定を行い地域環境に影響が出ないように監視している。					4								9		11	12		14	15		17			
33		【社会貢献活動】 ・寄付、ボランティアなど社会貢献活動に積極的に取り組んでいる	チャレンジ	・「F0アビエススポーツクラブ」への支援を通じ、地域振興と子供たちの健全な育成に支援 ・地域スポーツイベントには積極的に支援し地域振興を図る					4										11				14	15		17		
34		【地域資源】 ・地域資源を積極的に利用（地消地産、地産外商）している	チャレンジ	・現時点では具体的な取り組みはなし														8	9		11	12	13					
35	組織体制	【内部管理体制】 ・経営理念及び経営目標を社内で共有している	基本	・「キッツ宣言」(経営理念)を定期的に唱和し、社内掲示をして共有を図っている。													8	9								17		
36		【法令遵守】 ・法令遵守の考えが社内に浸透し、法令を確実に遵守する体制・仕組みを構築している	基本	・コンプライアンスガイドブックを全社員に配布して周知している ・社員に対してコンプライアンス研修を実施している。																							16	
37		【組織体制】 ・企業活動が社会・環境に及ぼす影響に対応する担当、専門部署などの体制を整備している	基本	・管理部および環境管理委員会を設置している。																							16	
38		【ステークホルダーとの対話】 ・ステークホルダー(※)との対話により、自社の活動がステークホルダーに及ぼす影響を把握し、適切に対応している (※利害関係者：消費者、投資家等及び社会全体)	基本	・取引先には顧客満足度(CS)の調査を毎年実施してCS向上につなげている。																							16	17
39		【リスクマネジメント】 ・リスクを特定、評価し、マネジメントするプロセスを整備している	チャレンジ	・親会社の協力を得て事業活動における多種多様なリスクを的確に把握・分析し、リスクの顕在化を未然に防止・抑制する施策に取り組んでいる																								16
40		【社会的責任】 ・CSR (Corporate Social Responsibility: 企業の社会的責任) の考えに基づき企業活動が社会・環境に及ぼす影響に対して、責任を持った対応に取り組んでいる	チャレンジ	・管理部を中心に環境活動および社会貢献活動に取り組んでいる。																								16
41		【事業継続】 ・事故や災害などの発生における事業継続計画を立案している	チャレンジ	・BCPマニュアルを作成して運用している。																9		11		13	13.1		16	
42	【事業承継】 ・事業承継に関する検討・対策を行っている	チャレンジ	・管轄部署にて検討中														8	9									17	

上記以外で設定した取組項目

独自に設定したSDGsに資する取組	具体的な取組	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17									

【記載留意事項】

- ・「取組レベル」の「基本」の項目のすべてに「具体的な取組」が記載されることが登録の必須条件となります。なお、今回の宣言に合わせて、今後、取り組む予定のものにあっても「具体的な取組」を記載いただければ登録が可能です。(今後、取り組むものについては、「具体的な取組」の前に【予定】と記載してください。)
- ・「非該当」欄については、「チェック項目」が事業形態上(個人事業主等)、該当しない場合にチェックし、その理由を「具体的な取組」欄に記載してください。
- ・「具体的な取組」には、チェック内容に関する具体的な取組を記載してください。

また、取組に関連する国際機関、国、県、市町村等の認証・認定等(※)を取得している場合は、その旨を併せて記載してください。

(※職場いきいきアドバンスカンパニー認証制度、信州福祉事業所認証・評価制度、えるぼし認定、森林認証制度、森林CO2吸収評価認証制度、長野県産材CO2固定量認証制度、消防団協力事業所表示制度など)